

LifeKeeper for Linux v9.2 テクニカルアップデートインフォメーション

第 1 版



目次

1.	はじめに	3
2.	LifeKeeper for Linux v9.2 の新機能・機能変更	3
3.	LifeKeeper for Linux v9.2 の新規サポート OS・ソフトウェア	3
4.	重要な製品の改修	3
5.	お問い合わせ	4
6.	免責事項	4
7.	著作権	4

1. はじめに

本文書では LifeKeeper for Linux v9.2 (SIOS Protection Suite for Linux v9.2 / LifeKeeper Single Server Protection (SSP) for Linux v9.2) での新機能や機能変更、また、重要なバグ修正に関する概要をまとめたものです。それらに関する詳細な情報につきましては、リリースノートやオンラインマニュアルをご確認いただくか、ご契約の製品サポートにお問い合わせください。

2. LifeKeeper for Linux v9.2 の新機能・機能変更

[Core]

- SNMP による LifeKeeper イベント転送
SNMP トラップを複数のターゲットに送信することができるようになりました。

[IP Recovery Kit]

- 実 IP リソース
NIC に設定されたプライマリ IP アドレスを用いた IP リソースが作成できるようになりました。

[その他]

- AWS Direct Connect 接続構成
AWS Direct Connect を利用したオンプレミス環境から Amazon VPC 内の HA クラスターノードへの接続構成がサポートされるようになりました。また、VPC ピア接続を利用した別 VPC からの接続構成もサポートされるようになりました。
詳しくは、[AWS Direct Connect 接続クイックスタートガイド](#)をご参照ください。

3. LifeKeeper for Linux v9.2 の新規サポート OS・ソフトウェア

LifeKeeper for Linux v9.2 において新規にサポートされた OS、ソフトウェアは以下の通りです。

[仮想環境の追加]

- Nutanix Acropolis Hypervisor (SSP のみ)

[サポート OS の追加]

- Red Hat Enterprise Linux 7.4

[サポート対象ソフトウェアの追加]

- PostgreSQL 9.6
- FUJITSU Software Enterprise Postgres 9.6 (LifeKeeper のみ)

4. 重要な製品の改修

v9.2 で行われた製品の修正の中で重要度の高いものについてご紹介いたします。

[Core]

- 不正な SNMP のオブジェクト ID を修正しました。

- 一部環境にてインストール時にエラーが出力される問題を修正しました。
- SUSE Linux Enterprise Server for SAP Applications のインストールに失敗する問題を修正しました。

[Route53 Recovery Kit] (LifeKeeper のみ)

- Route53 リソース削除時にエラーが発生する問題を修正しました。
- Route53 RK のパラメータにて、デフォルト値未満の値も設定できるようになりました。
- Route53 RK のパラメータ ROUTE53_CHANGEID_TRY_COUNT のデフォルト値を見直しました。

[SAP Recovery Kit]

- SAP リソース作成時、SID に LDAP のユーザを指定できるようになりました。

[SAP MaxDB Recovery Kit]

- SAP DB を共有ファイルシステム上にインストールできるようになりました。

5. お問い合わせ

本ドキュメントの記載内容について、疑問点等がある場合は弊社サポート窓口までお問い合わせください。なお、お問い合わせの一次窓口が弊社ではない場合があります。サポート証書にてサポート窓口を確認のうえ、適切な窓口にお問い合わせください。

<http://www.sios.com/products/bcp/lkdk/contact/>

6. 免責事項

- 本書に記載された情報は予告なしに変更、削除される場合があります。最新のものをご確認ください。
- 本書に記載された情報は、全て慎重に作成され、記載されていますが、本書をもって、その妥当性や正確性についていかなる種類の保証をするものではありません。
- 本書に含まれた誤りに起因して、本書の利用者に生じた損害については、サイオステクノロジー株式会社は一切の責任を負うものではありません。
- 第三者による本書の記載事項の変更、削除、ホームページ及び本書等に対する不正なアクセス、その他第三者の行為により本書の利用者に応じた一切の損害について、サイオステクノロジー株式会社は一切の責任を負うものではありません。
- システム障害などの原因によりメールフォームからのお問い合わせが届かず、または延着する場合がありますので、あらかじめご了承ください。お問い合わせの不着及び延着に関し、サイオステクノロジー株式会社は一切の責任を負うものではありません。

7. 著作権

本書に記載されているコンテンツ(情報・資料・画像等種類を問わず)に関する知的財産権は、

サイオステクノロジー株式会社に帰属します。その全部、一部を問わず、サイオステクノロジー株式会社の許可なく本書を複製、転用、公衆への送信、販売、翻案その他の二次利用をすることはいずれも禁止されます。またコンテンツの改変、削除についても一切認められません。本書では、製品名、ロゴなど、他社が保有する商標もしくは登録商標を使用しています。